

会 議 録

会 議 の 名 称		令和５年度 第４回豊中市公共施設等有効活用委員会	
開 催 日 時		令和６年（２０２４年）１月１０日（水） １３時３０分～１３時５５分	
開 催 場 所		豊中市役所第二庁舎３階 大会議室	公 開 の 可 否 ☒ 可・不可・一部不可
事 務 局		財務部 資産管理課	傍 聴 者 数 ２人
公開しなかった理由			
出席者	委 員	○公共施設等有効活用委員会委員５名 青木朋美委員・井波洋委員・木多道宏委員・佐野こずえ委員・深澤俊男委員 （五十音順）	
	事 務 局	志水次長・田中課長・土井主幹・藤原課長補佐・朝倉課長補佐 小坂係長・坪井主査・上保主事・中井	
	そ の 他	○都市経営部経営戦略課 松原課長補佐・岡田主査	
議 題		１．南部地域の学校跡地利活用について	
審議等の概要 （主な発言要旨）		別紙のとおり	

審議等の概要（主な発言要旨）

発言者	内容
<開会>	
<成立要件の確認>	
事務局	豊中市公共施設等有効活用委員会規則第6条第2項に基づき、委員会は、委員の過半数の出席を必要としている。本日は、委員総数6名中、5名の委員の出席があり、成立要件を満たしている。
<案件1. 南部地域の学校跡地利活用について>	
事務局	（資料2に基づき説明）
委員	今回の能登半島地震をうけ、避難所の役割は大切である。学校のトイレは古い箇所があり、衛生面などで不安を感じる。トイレや水回りを重点的に整備してもらえると市民として安心する。
経営戦略課	避難所については、公共活用する場合は必ず整備する。民間活用する場合も避難所として活用できるよう配慮した形での公募とする。現在、学校トイレの洋式化を順次進めているところである。
委員長	こういった避難所の施設設備の水回りなども答申に追記した方が良いか。当たり前のこととして対応するので特別に記載する必要は無いという考え方もあると思うがいかがか。
経営戦略課	答申案の2項「◆5.2 各学校跡地について（P.15~20）」4番に、ご指摘の観点も含まれているものと考えている。
委員	まちの4要素の具体的な内容を記載した方がわかりやすいのではないか。
経営戦略課	具体的な内容を記載し、表記を改める。
委員長	これまでの議事録は答申の別紙資料として公表するのか。
経営戦略課	議事録については、答申とは別途で公表される。これまでの委員会の議事録はホームページに掲載している。
委員長	過去の議論で良い意見がたくさんあったので、そういった意見の趣旨がちゃんと伝わるような形で対応いただきたい。
経営戦略課	市民にわかりやすいような形で公表に努める。
委員	2項「◆5.2 各学校跡地について（P.15~20）」の1~6番の記載順に意図はあるか。最初に暫定利用から記載すると、本来の主旨とは異なるような気がする。特に意図がなければ、本筋から記載した方が良いのではないか。
経営戦略課	前回ご意見をいただいた順番で記載している。委員の皆さまには既知の事実として認識されているかと思うが、初めて見る方にもわかりやすいよう改める。
委員	2項「◆5.2 各学校跡地について（P.15~20）」5番の福祉的機能について、福祉の範囲が広く、わかりづらいため、もう少し具体的に聞きたい。
経営戦略課	前回の議論では、点で福祉サービスを提供するのではなく、重層的に行われるべきものという話があったかと思う。地域活性化に資するよう、生活に関係する福祉の観点を取り入れた土地の活用を考えている。

発言者	内容
委員	福祉的機能とすると具体的なサービスをイメージされる可能性がある。福祉的観点としてはどうか。
経営戦略課	福祉的観点に表現を修正させていただく。
委員長	本日の意見を踏まえ修正し、答申を作成する。最終校正は委員長に一任していただけるか。
全委員	(異議なし)
< 事務連絡 >	
事務局	本年度の委員会は、すべて終了となります。
< 閉会 >	